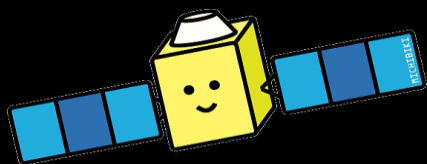


みちびき×秋田男鹿 実証実験

準天頂衛星“みちびき”を活用した日本初の災害情報提供・避難誘導システム実証実験



実証実験記念

秋田
産学官連携
セミナー

3月12日 秋田県庁
詳しくは裏面へ

2014年3月11日



実証実験日：2014年3月11日（火） 場所：男鹿市役所、他（秋田県男鹿市）
セミナー開催日：2014年3月12日（水）13:30～16:00 場所：秋田県庁（秋田市）
実施主体：秋田県、男鹿市、一般財団法人衛星測位利用推進センター（SPAC）、秋田大学、
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ、株式会社NTTドコモ、エポネット株式会社

Google

画像 ©2014 Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO, Data Japan Hydrographic Association, Landsat, 地図データ ©2014

みちびき×秋田男鹿 実証実験

準天頂衛星“みちびき”を活用した日本初の災害情報提供・避難誘導システム実証実験

秋田県男鹿市において、「準天頂衛星初号機」（愛称みちびき）を活用した避難行動支援システムの社会実証実験を行います。本システムは、準天頂衛星初号機L1-SAIFの広域同報小容量データ伝送の仕組みを利用し、大規模災害発生時に避難所情報を利用者のスマートフォンに伝送する（避難所情報等伝送システム）と共に、その情報を基にスマートフォンアプリが利用者を最寄りの避難所へ誘導する（地震速報等伝送システム）という仕組みを有しています。

本システムが実現すると、大規模災害時に想定される通信不通下においても、確実に避難所まで誘導ができ、利用者の身の安全を確保することが可能になります。

すでに、成功しているL1-SAIFの広域同報小容量データ伝送の成果をもとに、本実験は、緯度・経度付き避難所情報を落とし込み、数ある避難所から利用者の最寄りの避難所を選択して現場での避難行動を支援する、という具体的サービスレベルでの実証を狙いとした日本初の画期的な社会実験となります。

■実験実施 日時 2014年3月10日（月）実験本部設置 予備実験

3月11日（火）実験実施

場所 秋田県男鹿市内3箇所（市街地、海岸地帯、丘陵地帯）

本部 男鹿市役所（秋田県男鹿市船川港船川泉台66-1）

（2014年2月12日秋田県庁にて、関係者間で協定を締結）

実証実験記念『秋田産学官連携セミナー』開催

準天頂衛星「みちびき」で地域の産業が変わる、ビジネスが進化する！

準天頂衛星「みちびき」が実現化することで、高精度な位置測位が日本中どこでも可能になります。例えば、建設機械・農業機械などの制御、農林水産業や山間地での建設施工の効率化、観光ガイド、衝突防止等のITSでの利用、盗難車両等の追跡、廃棄物の不法投棄防止といった多様な分野での活用が期待できます。この市場は、まさにブルーオーシャン（ライバルのいないフロンティア市場）。新製品開発・組込・制御系ソフト開発、サービス・アプリケーション開発など本セミナーで、是非ビジネスチャンスを掴んでください。

日時 2014年3月12日（水）13:30～16:00

場所 秋田県庁第二庁舎 8階 大会議室（秋田県秋田市山王3丁目1-1）

講演 「準天頂衛星を活用した利用実証と新ビジネス創出への期待」

一般財団法人 衛星測位利用推進センター 副本部長 松岡 繁

「秋田で広がる宇宙教育の紹介と宇宙産業の可能性」

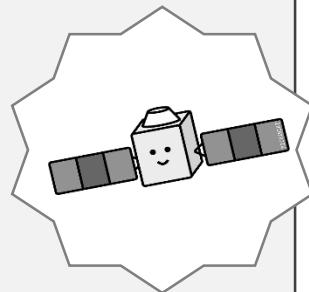
国立大学法人 秋田大学宇宙開発研究所 所長 和田 豊

「準天頂衛星の簡易メッセージ機能を活用した災害情報伝達の実用化に向けた取り組み」

株式会社エヌ・ティ・ティ・データe-コミュニティ事業部 担当課長 礪 尚樹

「位置情報とスマホ・スマートグラスが創る新ビジネス」

エポネット株式会社 代表取締役 丸田 一



■実証実験に関する問い合わせ

株式会社NTTドコモ 秋田支店法人営業担当 018-864-3433

■セミナーに関する問い合わせ

秋田県企画振興部学術国際局学術振興課 科学振興・産学官連携班 018-860-1262

